

關シ從業者ヲ使用スル官衙（陸海軍ノ部隊及學校ヲ含ム）又ハ道府縣ヨリ通報ヲ求ムルコトヲ得

賃金統制令中改正の件公布

前項勞務調整令改正とその趣旨を同じくする賃金統制令中改正の件は、昭和十八年六月十九日付官報を以て左の如く公布せられた

賃金統制令中改正ノ件

（昭和十八年六月十八日勅令第五百十四號）

賃金統制令中左ノ通改正ス

第六條中「同條ノ規定ニ依リ」ヲ削リ「作成シタルトキハ」ノ下ニ「命令ヲ以テ定ムル場合ヲ除クノ外」ヲ加ヘ「東京府ヲ東京都」ニ改ム

第十四條第一項中第二號ヲ左ノ如ク改メ第三號ヲ削リ第四號ヲ第三號トス

二 第十六條ノ規定ニ依ル賃金規則ニ依ル賃金ヲ以テ雇傭シ又ハ同條ノ規定ニ依ル昇給内規ニ依リ賃金ヲ増スベキモノ

第十六條 雇傭主ハ命令ノ定ムル所ニ依リ賃金規則及昇給内規ニ付地方長官ノ認可ヲ受ケタルトキハ其ノ賃金規則ニ依ル賃金ヲ以テ勞務者ヲ雇傭シ其ノ昇給内規ニ依リ賃金ヲ増スコトヲ得但シ第九條第二項ノ規定ノ適用ヲ妨ゲズ

前項ノ賃金規則又ハ昇給内規ヲ變更セントスルトキハ命令ヲ以テ定ムル場合ヲ除クノ外地方長官ノ認可ヲ受クベシ

地方長官必要アリト認ムルトキハ雇傭主ニ對シ前二項ノ規定ニ依ル賃金規則又ハ昇給内規ノ變更ヲ命

ズルコトヲ得
第十七條 削除

第十八條中「前四條」ヲ「第十四條乃至第十六條」ニ改ム
第二十三條第二項中「第十五條、第十六條又ハ第十七條」ヲ「第十五條又ハ第十六條」ニ改ム

第三十二條第一項、第三十三條第二項及第三十四條中「道府縣」ヲ「都道府縣」ニ改ム
第三十三條中「内地」ヲ「樺太以外ノ内地」ニ改ム

附則

本令ハ昭和十八年七月一日ヨリ之ヲ施行ス
但シ朝鮮、臺灣、樺太及南洋群島ニ在リテハ同年八月一日ヨリ之ヲ施行ス

從前ノ第十六條又ハ第十七條ノ規定ニ依リ地方長官ノ認可ヲ受ケタル請負單價若ハ請負歩合及賃金算定方法又ハ初給賃金及昇給ノ規程ニシテ本令施行ノ際現ニ存スルモノハ第十六條第一項ノ改正規定ニ依リ認可ヲ受ケタルモノト看做ス

〔參照〕

昭和十五年十月十九日勅令第六百七十五號賃金統制令抄録

第六條 第四條ノ雇傭主ハ同條ノ規定ニ依リ賃金規則ヲ作成シタルトキハ十四日以内ニ國家總動員法第三十一條ノ規定ニ基キ之ヲ地方長官（東京府ニ在リテハ警視總監以下同ジ）ニ報告スベシ之ヲ變更シタルトキ亦同ジ

第十四條第一項

雇傭主ハ左ニ掲グル勞務者以外ノ勞務者ニ對シ命令ヲ以テ定ムル期間ニ支拂フ賃金ノ總額ガ厚生大臣又ハ地方長官ノ定ムル平均時間賃金ニ其ノ就

業時間ノ總數ヲ乘ジテ得タル額ノ合計額ヲ超ユルトキハ命令ヲ以テ定ムル所ニ依リ豫メ地方長官ノ認可ヲ受クベシ

二 請負單價又ハ請負歩合及賃金算定方法ニ付第十六條ノ規定ニ依リ認可アリタル請負賃金制ニ依ル賃金ヲ以テ雇傭スルモノ

三 第十七條ノ規定ニ依リ認可アリタル初給賃金及昇給ノ規程ニ依リ雇入れ又ハ其ノ賃金ヲ増スベキモノ

第十六條 雇傭主ハ請負單價又ハ請負歩合及賃金算定方法ニ付地方長官ノ認可ヲ受ケタルトキハ其ノ請負賃金制ニ依ル賃金ヲ以テ勞務者ヲ雇傭スルコトヲ得但シ第九條第二項、第十條第二項又ハ第十四條第二項ノ規定ノ適用ヲ妨ゲズ

第十七條 雇傭主ハ一定ノ勞務者ノ初給賃金及昇給ノ規程ニ付地方長官ノ認可ヲ受ケタルトキハ其ノ規程ノ適用アル勞務者ニ付其ノ規程ニ依リ之ヲ雇入れ又ハ其ノ賃金ヲ増スコトヲ得

賃金統制令施行規則中改正の件公布

賃金統制令施行規則中改正の件は、昭和十八年六月二十八日付官報を以て左の如く公布せられた。

賃金統制令施行規則中改正ノ件

（昭和十八年六月二十八日厚生省令第二十四號）

第二條中「東京府」ヲ「東京都」ニ改ム

第五條第一項ニ左ノ一號ヲ加ヘ同條第二項ヲ削ル

十 其ノ他賃金ニ關シ必要ナル事項
第六條中「前條第一項」ヲ「前條」ニ改ム

第七條中「第二十六條第一項」ヲ削ル

第八條ノ二 令第十六條第一項又ハ第二項ノ規定ニ依

リ地方長官ノ認可ヲ受ケタル貸金規則ニ付テハ令第

六條ノ報告ヲ爲スヲ要セズ

第十三條第一項第一號中「一月ニ付當該勞務者」ノ下ニ

「基本給三分又ハ」ヲ加フ

第十四條第二項中「第五條第一項」ヲ「第五條」ニ改ム

第十七條第二項中「若ハ最近三月間ノ毎月」及「又ハ之

ニ準ズベキ書面」ヲ削ル

第二十條中「第四號」ヲ「第三號」ニ改メ同條ニ左ノ一號

ヲ加フ

三 六十日以内ノ期間ヲ定メテ雇傭スルモノ

第二十一條中「令第十四條第一項ノ貸金」ノ下ニ「竝ニ

令第十五條ノ規定ニ依リ認可ヲ受ケル貸金」ヲ加フ

第二十四條 令第十五條ノ認可ノ申請書ハ様式第八號

ニ依リ其ノ申請ニハ貸金規則ノ寫及最近ノ貸金總額

計算期間竝ニ最近三月間ノ毎月ノ貸金彙帳(總括票)

ノ寫ヲ添附スベシ

第二十四條ノ二中「及第十六條」ヲ削ル

第二十五條 令第十六條ノ認可ノ申請ニハ事業ノ種

類、從業場所ノ名稱及所在地竝ニ男女別勞務者數ヲ

具シ最近ノ貸金總額計算期間ノ貸金彙帳(總括票)ノ

寫ヲ添附スベシ

第二十五條ノ二 令第十六條ノ規定ニ依リ認可ヲ受ケ

ントスル貸金規則ニハ第六條第二項乃至第五項ノ規

定ハ之ヲ適用セズ但シ厚生大臣ノ指定スル工場、事

業場ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

前項ノ指定ハ通知ニ依リ之ヲ行フ

第二十五條ノ三 令第十六條ノ規定ニ依リ認可ヲ受ケ

ルノ場合

ノ場合

ノ場合

ノ場合

ノ場合

ノ場合

ノ場合

ノ場合

ノトスル昇給内規ニハ左ノ事項ヲ記載スベシ

一 昇給期ニ關スル事項

二 昇給條件ニ關スル事項

三 一回ノ昇給ノ最高額、最低額及標準額ニ關スル

事項

四 其ノ他昇給ニ關シ必要ナル事項

第二十五條ノ四 雇傭主令第十六條ノ規定ニ依リ認可

ヲ受ケタルトキハ認可アリタル昇給内規ニ依リ其ノ

賃金ヲ増スベキ勞務者ニ對スル一回ノ昇給額ノ其ノ

勞務者ニ對スル平均額ハ其ノ昇給内規ニ定ムル一回

ノ昇給標準額ヲ超ユルコトヲ得ザルモノトス

第二十五條ノ五 左ノ各號ニ掲グル場合ハ令第十六條

第二項ノ認可ヲ受ケタルヲ要セズ

一 第五條第三號又ハ第四號ニ掲グル事項ニ關スル

變更ニシテ之ガ爲最高初給賃金又ハ最高賃金ヲ超

エザルトキ

二 令第二十一條及令第三十三條第二項ノ規定ニ依

リ地方長官又ハ厚生大臣ノ認可ヲ受ケタル賃金ノ

協定ノ範圍内ニ於ケル變更ナルトキ

三 厚生大臣ノ指定スル手當ニ關スル變更ナルトキ

第二十六條 同一ノ工場、事業場、事務所其ノ他ノ場

所ニ於テ當時十人以上ノ勞務者ヲ雇傭スル雇傭主ハ

其ノ雇傭スル勞務者ニ就業ノ日又ハ時間ニ對スル賃

金ヲ超ユル手當ヲ其ノ就業セザル日又ハ時間ニ對シ

支給スルコトヲ得ザルモノトス

第二十七條第一項中「令第六條ノ規定ニ依リ地方長官

ニ報告シタル」ヲ削ル

第二十九條第一項中「毎年ノ合計額ガ二十圓ヲ超エザ

ルトキ」ノ下ニ「又ハ厚生大臣ノ指定スル臨時ノ給與ナ

ルトキ」ヲ加ヘ第二項中「若ハ」ヲ「又ハ」ニ改メ「又ハ

之ニ準ズベキ書面」ヲ削リ同條ニ左ノ一項ヲ加フ

第一項ノ指定ハ通知ニ依リ之ヲ行フ

第三十條第二項中「若ハ」ヲ「又ハ」ニ改メ「又ハ之ニ準

ズベキ書面」ヲ削ル

第三十一條ニ左ノ一項ヲ加フ

認可ヲ受ケントスル協定ニシテ令第十五條又ハ令第

十六條ノ事項ニ關スルモノナルトキハ前項ノ申請書

ニ其ノ旨ヲ記載スベシ

第三十三條中「廢止又ハ變更」ヲ「變更又ハ廢止」ニ改メ

同條ニ左ノ一項ヲ加フ

前項ノ變更又ハ廢止ニシテ令第十五條又ハ令第十六

條ノ事項ニ關スルモノナルトキハ前項ノ申請書ニ其

ノ旨ヲ記載スベシ

第三十五條但書中「日日雇入ルル勞務者」ノ下ニ「及六

十日以内ノ期間ヲ定メテ雇傭スル勞務者」ヲ加フ

第三十六條 賃金彙帳ハ個人票、總括票、特別手當彙

帳、生産彙帳及昇給彙帳トス

個人票及總括票ハ同一ノ工場、事業場、事務所其ノ

他ノ場所ニ於テ常時雇傭スル勞務者ガ十人ニ達シタ

ル日ヨリ三十日以内ニ之ヲ作成シ其ノ様式ハ工場、

鑛山ニ在リテハ様式第十六號及様式第十七號、其ノ

他ノ事業場、事務所其ノ他ノ場所ニ在リテハ様式第

十八號及様式第十九號ニ依ルベシ

特別手當彙帳ハ第二十一條第一號ノ手當ヲ支給スル

ニ至リタル日ヨリ三十日以内ニ之ヲ作成シ同號ノ手

當ノ種類毎ニ手當ヲ受ケル勞務者ノ氏名、男女別、

三

年齢及其ノ手當額ヲ記載スベシ但シ個人票ニ特別手當欄ヲ設ケタルトキハ特別手當額ノ作成ヲ要セズ生産額帳ハ令第十五條ノ認可ヲ受ケタル日ヨリ三十日以内ニ之ヲ作成シ其ノ様式ハ第二十一號ニ依ルベシ

昇給額帳ハ令第十六條ノ認可ヲ受ケタル日ヨリ三十日以内ニ之ヲ作成シ其ノ様式ハ第二十二號ニ依ルベシ

雇傭主地方長官ノ許可ヲ受ケタルトキハ個人票ニ付キ第二項ノ様式ト異ル様式ヲ用フルコトヲ得前項ノ規定ニ依ル許可ノ申請ニハ雇傭主ノ用ヒントスル様式及申請ノ理由ヲ具スベシ

第三十七條 賃金帳ノ記入ハ個人票及特別手當額帳ニ在リテハ毎月ノ賃金又ハ第二十一條第一號ノ手當ニ付翌月末日迄ニ之ヲ爲シ、總括票及生産額帳ニ在リテハ毎月ノ賃金又ハ生産量ニ付翌月末日迄ニ毎賃金總額計算期間ノ賃金又ハ生産量ニ付其ノ期間終了ノ翌月末日迄ニ之ヲ爲シ、昇給額帳ニ在リテハ毎月昇給額ノ昇給額ヲ昇給期ノ翌月末日迄ニ之ヲ爲スベシ

第三十八條 同一ノ工場、事業場、事務所其ノ他ノ場所ニ於テ當時三十人以上ノ勞務者ヲ雇傭スル雇傭主ハ令第三十一條第一項ノ規定ニ基キ様式第十七號ニ依リ總括票ヲ作成スルモノニ在リテハ毎賃金總額計算期間ノ賃金帳(總括票)ノ寫ヲ其ノ期間終了ノ翌月末日迄ニ様式第十九號ニ依リ總括票ヲ作成スルモノニ在リテハ毎月ノ賃金帳(總括票)ノ寫ヲ翌月末日迄ニ地方長官ニ報告スベシ

第三十八條ノ二 令第十五條ノ認可ヲ受ケタル雇傭主ハ令第三十一條第一項ノ規定ニ基キ毎賃金總額計算

期間ノ生産額帳ノ寫ヲ其ノ期間終了ノ翌月末日迄ニ地方長官ニ報告スベシ

第三十八條ノ三 令第十六條ノ認可ヲ受ケタル雇傭主ハ令第三十一條第一項ノ規定ニ基キ毎昇給期ノ昇給額帳ノ寫ヲ其ノ昇給期ノ翌月末日迄ニ地方長官ニ報告スベシ

第四十一條中「第二十六條第一項」ヲ削除

様式第一號記載注意中「工業分類(小分類)」ヲ「工業分類(中分類)」ニ改ム

様式第二號中記載注意第一號ヲ第二號トシ第二號ノ前ニ左ノ一號ヲ加フ

一、事業ノ種類ハ工業ニ在リテハ工業分類(中分類)ニ依ル事業ノ名稱ヲ、其ノ他ノ事業ニ在リテハ成ル可ク詳細ニ事業ノ名稱又ハ主要生産品名ヲ記載スルコト

様式第三號、様式第十二號及様式第十五號中記載注意トシテ左ノ一號ヲ加フ

一、事業ノ種類ハ工業ニ在リテハ工業分類(中分類)ニ依ル事業ノ名稱ヲ、其ノ他ノ事業ニ在リテハ成ル可ク詳細ニ事業ノ名稱又ハ主要生産品名ヲ記載スルコト

様式第四號乃至様式第八號、様式第十三號、様式第十四號及様式第十六號乃至様式第十九號ヲ別紙ノ如ク改ム
様式第九號乃至様式第十一號 削除
様式第二十一號及様式第二十二號ヲ別紙ノ如ク定ム

附則

本令ハ昭和十八年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

(別紙様式省略)

賃金統制令施行規則に關する厚生省告示

告示

賃金統制令施行規則に依る賃金統制令の手當に關する指定は、昭和十八年六月二十八日付官報を以て左の如く告示せられた。

厚生省告示第三百一號

賃金統制令施行規則第二十一條第一號ノ規定ニ依リ賃金統制令第十四條第一項ノ賃金ニ含まザル手當ヲ左ノ通指定シ昭和十八年七月一日ヨリ之ヲ施行ス但シ第九號ノ手當ハ地方長官又ハ鑛山監督局長ノ承認ヲ受ケタルモノニ限ル

昭和十八年一月厚生省告示第三十一號ハ之ヲ廢止ス

一 應召手當 陸軍召集規則第二條第一項又ハ海軍召集規則第三條第一項ノ召集ニ應召中ノ勞務者ニ對シ支給スル手當

二 入營手當 現役在營中ノ勞務者ニ對シ支給スル手當

三 軍事參會手當 徵兵検査ノ身體検査、簡閱點呼又ハ帝國在郷軍人會則第十條第二號イ、ロニ掲グル訓練(一年ニ付四十時間ヲ超エザル訓練)ヲ受クル勞務者ニ對シ身體検査、簡閱點呼又ハ訓練ノ當日若ハ時間ニ付支給スル手當

四 應徵手當 國民徵用令ニ依リ徵用中ノ勞務者ニ對シ支給スル手當

五 家族手當 勞務者ニ對シ其ノ配偶者(届出ヲ爲サザルモ事實上婚姻關係ト同様ノ事情ニ在ル者ヲ含ム)又ハ本人ト同一戸籍内ニ在ル滿六十歳以上ノ直